

長井市あやめ公園再整備計画基本構想

令和3年3月

長井市

— 目 次 —

第1章 基本構想の策定にあたって	1
（1）基本構想策定の趣旨	1
（2）策定までの流れ	1
第2章 あやめ公園の現状とこれまでの取り組み	2
（1）あやめ公園の概要	2
（2）公園の維持管理	4
（3）あやめまつりの開催	8
（4）他自治体との交流	10
（5）長井市の観光者数の推移	11
第3章 課題の整理	12
（1）市民アンケートについて	12
（2）庁内検討会議ワーキング部会について	14
（3）課題の整理・分類と方向性	14
第4章 目指すあやめ公園の姿	16
（1）上位計画におけるあやめ公園の位置づけ	16
（2）観光資源としての戦略	16
（3）再整備のコンセプト	18
（4）再整備の基本方針	18
第5章 今後の取り組み	23
（1）公園の整備プロセス	23
（2）整備の進め方	23
【資料】	25
あやめ公園再整備検討委員会	25
あやめ公園の沿革	26

第1章 あやめ公園再整備計画基本構想の策定にあたって

（１）基本構想策定の趣旨

花の長井を代表するあやめ公園は、明治43年に当時の長井町が国鉄長井線を誘致するため公有地の杉林を伐採して運動費用を工面した後、跡地に有志が数十株のあやめ（花菖蒲）を植えたのが始まりとされ、国内有数のあやめの名所として親しまれてきました。

しかし、昭和48年に整備されたあやめ会館や無料休憩所等は整備から40年以上経過し、その他の施設も含め老朽化や多様化する観光客のニーズに対応できない状況が見られ、あやめ公園の魅力向上に向けて再整備が必要となっています。

長井市では、「市民が自慢できる観光まちづくり」を基本方針とする『長井市観光振興計画』を平成25年度に策定し、あやめ公園の特徴である「長井古種」を活かしながら、「美しく魅せる公園」への再構築をあげています。

また、平成28年4月には観光地域づくりプラットフォーム『やまがた長井観光局』（現：（一社）やまがたアルカディア観光局）を立ち上げました。長井を訪れる人＝観光客を受け入れるための受け皿づくりや、長井の魅力や長井への旅などを全国へ発信し、観光交流人口を増やし、地域経済の活性化に繋げることを目指していますが、観光誘客の基盤となる観光施設の再整備及び施設の滞在性と満足度向上が観光まちづくりにおいて重要となっています。

本構想は、あやめ公園の現況や課題を明確にしたうえで、希少な長井古種をはじめとするあやめの育成・保存と、観光まちづくりの視点からあやめ公園の再整備の方向性を定めることを目的として策定するものです。

今後、本構想をもとに具体的な整備に向けた検討を基本計画等で行なっていきます。

（２）策定までの流れ

○あやめ公園再整備計画庁内検討会議（平成27年度～）



- ・あやめ公園の現状・課題の整理
- ・庁内ワーキンググループによる方向性の検討

○あやめ公園再整備検討委員会設置（平成30年度～）



- ・概要説明、課題整理
- ・現有施設の把握、整備施設の検討
- ・再整備計画基本構想（案）の取りまとめ

○再整備計画基本構想の策定

第2章 あやめ公園の現状とこれまでの取組み

(1) あやめ公園の概要

あやめ公園は、長井市街地北側のフラワー長井線と野川の交差する堤防沿いに位置し、隣接の総合運動公園を含めた供用面積8.9haの総合公園です。

明治43年に杉林の跡地に野生の花菖蒲数十株を植え、茶屋を開き、人を招いたのがはじまりとされ、大正3年に「あやめ公園」と称し町営公園となりました。昭和5年には山形新聞主催の「山形県一投票」で見事、名所の部第1位の栄誉を掴み、公園内に記念碑が建てられました。

第二次世界大戦が始まると極度の食糧難に陥り、昭和18年には食糧増産の畑にするため、公園のあやめが抜かれてしまいました。これを惜しんだ方々があやめ苗を保存し、終戦後落ち着きを取り戻すと保管していたあやめを持ち寄り、地区民とともにあやめ公園の復旧に取り掛かりました。昭和38年には名園の明治神宮から江戸系花菖蒲27種200株を譲り受けるなどし、見事に復興を果たしました。以降、噴水や池、あやめ会館、無料休憩所、水上ステージ、遊具等を順次整備してきました。

平成5年あやめ公園の大規模改修が行われ、平成7年に外園部分が完成しましたが、以後財政難などの社会情勢もあり、あやめ会館改築等を含む内園部分の整備が未着手のまま現在に至っています。

あやめ会館や無料休憩所等は整備から40年以上が経過し、その他の施設も含め老朽化が進んでいる状況です。多くの市民や観光客が利用する施設ですので、これらの施設を中心に安全性や利便性の確保が課題であり、隣接する野球場や市民グラウンドの大規模改修の着工を契機と捉え、あやめ公園全体の見直しを図る時期にきています。

「長井市観光振興計画」においては、あやめ公園は中心市街地とその四方に位置する観光拠点の一つで、来訪者の着地点と位置づけ、長井古種のブランドイメージを活かしながら、周辺の施設、公園等との連携を図った再整備が求められています。

公園名称	あやめ公園
公園種別	総合公園
所在地	長井市横町、幸町
供用面積	8.9ha（あやめ公園3.3ha、運動公園5.6ha）
供用開始	昭和51年11月20日